令和7年
8月19日

一般国道2号岩国・大竹道路
工事現場

シンフォニア岩国

けんせつ小町に会おう！工事現場見学会と座談会

主催：山口県　共催：国土交通省中国地方整備局山口河川国道事務所、(一社) 山口県建設業協会
後援：山口県教育委員会、山口県地域を支える建設産業担い手確保・育成協議会

令和7年8月19日、女性を対象としたイベント「けんせつ小町に会おう！工事現場見学会と座談会」を開催しました。このイベントは、建設業に携わる女性技術者・技能者等である「けんせつ小町」との交流を通じて、建設業への理解を深め、業界の魅力を知ってもらうことを目的としています。今年度は徳山商工高等学校、徳山工業高等専門学校、岩国工業高等学校、山口大学から39名の女子学生と、民間企業・中国地方整備局・山口県で活躍する「けんせつ小町」16名が参加し、計55名での開催となりました。民間企業からの参加者は、山口県内で活躍する女性で組織された「やまぐちけんせつ小町の会」のメンバーで、日頃から情報交換や交流を行い、女性活躍の輪を広げています。

午前は「一般国道2号岩国・大竹道路工事現場」を訪れました。今回見学したのは、建設が進められている岩国トンネルの起点側の区間で、現在は覆工コンクリートの施工が行われています。工事概要の説明を受けた後、参加者はトンネル坑内に入り、移動式型枠や覆工機械を間近で見学しました。さらに希望者はコンクリートスランプ試験にも挑戦し、材料の性質や品質管理について理解を深めました。また、(株) ミヤベの協力により測量体験や熱中症対策グッズの展示も行われ、学生は「杭ナビ」を使った効率的な測量方法や空調服、移動式休憩所などを体験しました。

午後はシンフォニア岩国に会場を移し、昼食後に座談会を行いました。学生は8つのテーブルに分かれ、けんせつ小町と順に交流。座談会は和やかな雰囲気の中で進み、休日や残業の実態、資格取得や職場での人間関係、ネイルなどの身だしなみ、仕事のやりがいなど多岐にわたる話題があがりました。学生からは積極的な質問が寄せられ、小町の皆さんは自身の経験を交えながら丁寧に答えられていました。

WOMAN

学生さんが積極的に質問してくれて嬉しかったです。
建設業は自分の関わったものが形に残るのが魅力で、任される仕事が増えるほど成長を実感できます。ぜひ挑戦してほしいです。

komachi
㈱ミヤベ
志谷さん

建設業に関心を持つ女性が増えていて驚きました。
建設業は地図に残る仕事で、今はストリートビューなどで成果を実感できるのも魅力です。これからもっと多くの女性に挑戦してほしいです。

komachi
藤本工業㈱
久保田さん

3年前は生徒側でしたが、今回は小町として参加できて感慨深かったです。日常生活や社会活動に欠かせないものを作る仕事に携われ、完成したものが形として残る喜びは、この業界ならではです。

komachi
井森工業㈱
松岡さん

女性限定の座談会で結婚や育休の話も気軽に聞け、とても参考になりました。現場で働く女性の姿がかっこよく、建設業の印象も良くなりました。将来は土木を教える先生を目指したいです。

student
徳山高専3年
石津さん

建設中のトンネルの内部をじっくり見られて、そのスケールに驚きました。座談会では社会人としての心得や一人暮らしのことなども聞けて、とても参考になりました。

student
徳山商工3年
大谷さん